

みなみ

R5年度 竜王南小学校便り

No. 13

2024.2.19 発行
甲斐市立竜王南小学校



学校教育目標

「楽しい学校（楽校）の創造」

－ やる気 こん気 げん気 －

長縄（各クラスで目標にチャレンジ）

今年も冬の寒さに負けず、長縄に挑戦しました。

これは1月にクラスごとに目標回数を決めて、体育の時間や休み時間に練習していくものです。1月から3月にかけて長縄タイムがあります。長縄タイムでは最初の5分間で練習をして、その後の3分間で回数を数えます。その記録が最初に決めた目標に達するように、クラス全員で練習し合うのです。

どのクラスも皆で目標に向けて練習し、最初の回数を超えられるよう頑張っています。



児童会お疲れ様！ 新児童会スタート！

今年度の児童会活動もいよいよまとめの時期を迎え、来年度の児童会へと引き継ぐ時期となりました。16日（金）には今年度最後の児童総会がありました。そこでは今年度の児童会活動について反省をし、来年度の新児童会に受け継いで欲しいこと、改善して欲しいことなどの意見がたくさん出されました。受け継いで欲しいことは竜王南小学校のよい「伝統」となっています。今年度も新たなよい「伝統」が引き継がれました。今年度の児童会活動を進めてきてくれた皆さん、ご苦労様でした。併せて協力しながら様々な活動に取り組んでくれた6年生皆さんの頑張りにも感謝です。

11月に実施した児童会選挙を経て、新しい児童会が竜王南小を引っ張って行ってください。全校の先頭に立ち、児童会活動が活発にできることを期待します。



学校関係者評価委員会

2月13日（火）に学校関係者評価委員会を開催し、学校評議員の皆様と、PTA会長清水様に令和5年度の教職員による自己評価や保護者・児童アンケートをもとに作成した自己評価書について、説明しました。それに対し、地域や保護者それぞれの視点から学校の教職員たちでは気付かないような貴重なご意見をいただきました。ここでいただいたご意見については来年度の学校経営・運営に反映していけるよう努力していきます。

なお、自己評価書と学校関係者評価書の詳細につきましては、南小学校ホームページに3月中旬には掲載していきますのでご覧ください。

校内研究・児童アンケートより

校内研究だよりでも時々お知らせしていますが、本校では「確かな学力と豊かな人間性の育成」～対話により、考えを広げるための授業改善を通して～というテーマの基に、全教職員で研究を行っています。年3回の授業研究や講師を招いての学習会など様々な研究を実施してきました。こうして1年間取り組んで来たことで、子供たちがどのように変容したのかアンケートをとって比較しました。もちろんアンケートだけでなくいろいろな変容の探り方がありますが、アンケートも一つの指標になります。これらの結果を基に、どうしてこの結果になったのかを分析し、日常の授業や生活の指導に結びつけていきたいと考えています。アンケート結果についての詳細は校内研究だよりを後日ご覧ください。以下では肯定的回答の割合を昨年度の結果と比較してみました。ここからも本校の研究の方向性は正しいことがわかります。今後も継続研究をし、少しでも目の前の子供たちが、成長していける学校生活となるよう取り組んでいきたいと考えています。

1	めあてや目標をもって学んでいる	主体的
2	自分から勉強に取り組んでいる	主体的
3	授業で分からないことがあると友だちや先生に聞くことができる	主体的
4	覚える、身につくまで何度もチャレンジしている	主体的
5	失敗しても何度もチャレンジしている	主体的
6	話の内容に気をつけて最後まで話を聞いている	対話的
7	自分の考えを相手に伝えるように進んで話している	対話的
8	自分の考えを話すことは楽しい	対話的
9	友だちの考えを聞くことは楽しい	対話的
10	学んだことを生かして自分の考えを書いている	対話的・深い
11	もっと工夫した解き方や別の考え方はないかと考えている	深い
12	いろいろなことを分かったりしれたりすると楽しい	深い

	R4	R5
1	94	95
2	91	96
3	95	94
4	89	93
5	93	97
6	96	99
7	91	93
8	85	89
9	97	97
10	92	94
11	88	89
12	97	99

